特定非営利活動法人文化財保管活用支援機構 第 2 回理事会 議事録

1. 日時

令和 8 年 10 月 9 日 15:00～17:00

2. 場所

レゾナンス新宿店会議室（東京都新宿区西新宿 3-3-13 水間ビル 6 階）・WEB 併用

3. 出席者

理事長：岡村真由

副理事長：橋本眞紀夫

理事：長谷川渉

監事：下田亜里紗（WEB 参加）

4. 議長選出

出席理事は定款所定の定足数を満たしていることを確認した。

議長として岡村真由が選出され、議事が進行された。

5. 議事録署名人の選出

議事録署名人として長谷川渉及び下田亜里紗が選出された。

議題

【報告事項】

（1）令和 8 年度上半期の活動状況について

令和 8 年度上半期の活動状況について報告があった。文化財活用・普及啓発事業として、7 月 25 日に豊島区で、8 月 2 日に広島市で文化財ワークショップを実施し、参加状況およびアンケート結果等が共有された。また、としま文化応援事業およびツネイシ財団助成事業の実施・報告状況について説明があった。

文化財保管分野では、ホームページのコラム等を通じ、文化財の収蔵・保管課題、保管スペース不足等について継続的に情報発信していることが報告された。あわせて、自治体、文化財関係機関、大学等との連携状況について報告があった。

【協議事項】

（1）文化財保管に関する情報発信・相談事業の拡充について

文化財保管に関する相談内容および相談窓口のあり方、自治体・大学等が抱える収蔵・保管課題への対応、ホームページ等を活用した情報発信の充実について意見交換を行った。あわせて、CPSUS が担う公益的な情報発信・相談機能と、民間事業者が担う実務的な保管サービスとの役割分担について確認し、引き続き整理を進めることとした。

（2）令和 8 年度下半期の活動について

下半期の主な活動として、昭和医科大学リカレントカレッジへの協力、令和 9 年度福山市ワークショップ開催に向けた準備、令和 9 年度助成金申請、広報・情報発信、文化財相談室の開設準備等について協議した。

福山市での事業については、福山市文化財担当部署および福山市立大学八幡浩二教授との相

談・意見交換を踏まえ、福山市内の文化財を活用した地域性のある企画を検討していることが共有された。

令和 9 年度の助成金については各団体等への申請・準備状況が共有され、各事業の実施可能性を踏まえて検討を進めることとした。

(3) 令和 9 年度事業計画に向けた検討について

文化財保管部門と文化財活用部門の双方を CPSUS の事業の柱として位置付け、令和 9 年度の重点事業、外部機関との連携、助成金の活用等について意見交換を行った。令和 9 年度事業計画の策定に向け、今後、各事業の実施内容およびスケジュールを具体化していくこととした。

【その他】

(1) 日本考古学協会大会における発表の検討について

令和 9 年 5 月に開催予定の日本考古学協会大会について、文化財の保管・収蔵をめぐる課題をテーマとして、ポスターセッション等で発表することを検討してはどうかとの提案があった。今後、大会の発表・出展区分、応募資格、申込方法、申込期限その他の条件を確認した上で、参加の可否および発表内容を検討することとした。

閉会

以上をもって議事を全て終了し、17:00 に閉会した。

議長および議事録署名人

本議事録の内容に相違ないことを確認し、下記に署名・押印する。

議長

岡村 真由

議事録署名人

長谷川 渉

下田 亜里紗

以上